

当行の 支援メニュー

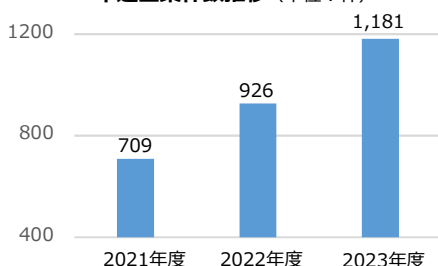
資金調達ニーズに対する融資相談受付

- ・創業関連制度融資のご案内に加えて、事業計画策定に関する支援を実施

〈七十七〉創業応援パッケージのご利用相談

- ・設立後5年以内の法人のお客さまを対象に、事業にお役立ていただけるサービスを提供

申込企業件数推移 (単位: 件)



雇用・人材マッチングに関するご相談

- ・創業期に必要な営業・経理等の人材を紹介

販路拡大・販路開拓支援

- ・当行のお取引先や提携先とのビジネスマッチングをサポートし、販路拡大・販路開拓支援を実施

海外展開を見据えた海外ビジネス支援等

- ・海外進出を目指す際に、海外販路開拓支援等の各種支援を実施

七十七ニュービジネス助成金の贈呈

- ・七十七ビジネス振興財団にて、新規事業活動等を志している企業を表彰し、助成金を贈呈

ベンチャーファンドを通じた資金供給支援

- ・七十七キャピタルや東北大学ベンチャーパートナーズと連携した出資による資金供給支援を実施

創業期の事業者に対する成長支援件数

成長支援件数推移 (単位: 件)



〈七十七〉創業応援パッケージ特典一覧

(2024年11月1日現在)

- 法人インターネットバンキング ➡ **契約料無料**
- 七十七カードの法人向けクレジットカード ➡ **年会費初年度無料**
クレジットカード加盟店 ➡ **手数料最大0.15%優遇**
- マネーフォワードクラウド(バックオフィスSaaS) ➡ **利用料2カ月無料**
- 助成金診断書 ➡ **無料作成**
- プレスリリース配信サービス ➡ **毎月1回無料配信** (設立2年後まで)
- サブスクリプション型HP作成サービス ➡ **初期セットアップ費用無料**
- 経営支援プラットフォーム「77 Big Advance」 ➡ **利用料3カ月無料**
- 七十七リサーチ&コンサルティング ➡ **年会費初年度無料**

連携事例 1 「仙台スタートアップスタジオ」との連携強化

仙台市がスタートアップ企業を対象に事業立ち上げや成長支援等をワンストップで提供するための支援拠点「仙台スタートアップスタジオ」に、「77スタートアップサポートデスク」のサテライト拠点を開設し、連携した支援を実施しています。

連携イメージ



- 事前予約制

【出典】仙台市、NTT都市開発

連携事例 2 「テック系スタートアップ・サポートコンソーシアム宮城」への参画

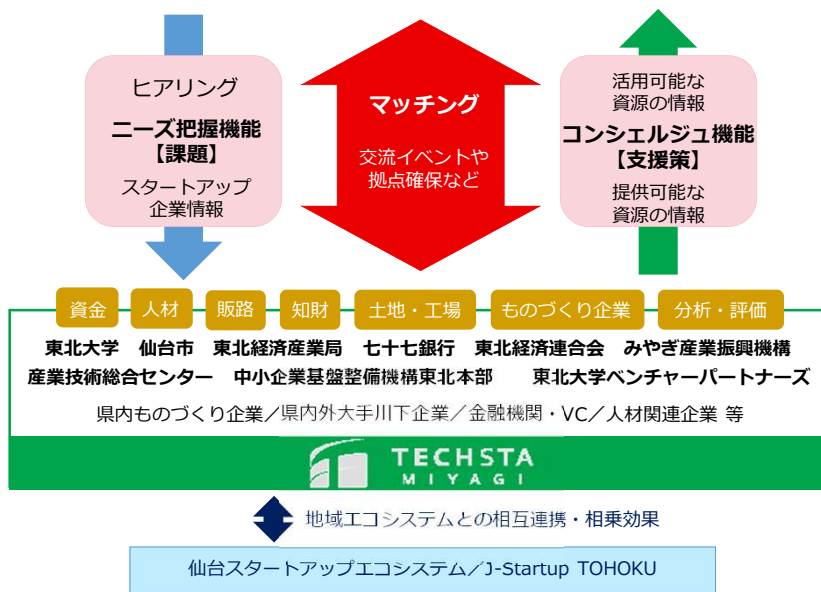
「テクスタ宮城」は、宮城県が県内のものづくり企業との連携による大きなシナジーが期待される東北大学発等のテック系スタートアップ企業の成長支援を目的に設立し、当行は幹事会員として参画しています。

東北大学発等の

テック系スタートアップ



“技術発掘”事業の共催
(東北大学・中小機構等)



【出典】宮城県

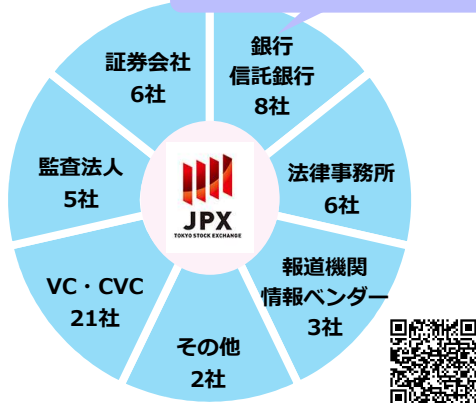
設立趣旨

「東証 アジア スタートアップ ハブ」とは

株式会社東京証券取引所（以下「東証」）が2024年3月に立ち上げた「東証 アジア スタートアップ ハブ」は、アジアの有力企業に対し、東証とパートナー企業との協働により、日本での新たな事業展開にかかるサポートを行うことで、クロスボーダー企業の東証への上場の後押しを実施します

【構成メンバー】

東証 アジア スタートアップ ハブへの賛同は地銀として第一号です！



「東証 アジア スタートアップ ハブ」における支援メニュー

「東証 アジア スタートアップ ハブ」と連携し、日本国内での新たな事業展開を希望する海外企業に対する各種サポートを実施します。



（2024年11月1日現在）

【出典】東京証券取引所

宮城県内の起業の特徴・女性の起業状況

創業・新規事業支援

宮城県内の起業の特徴

宮城県内の起業状況

・宮城県内の開業率は近年増加傾向にあり、2016～2021年までの開業率は全国6位

（単位：事業所）

	2012～2016年	2016～2021年
新設事業所数 （1年あたり）	12,065 (3,016)	24,947 (4,989)
開業率	3.25%	5.09%

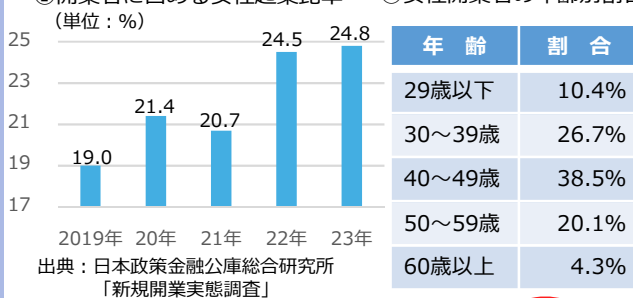
東北大学発ベンチャー企業

・東北大学は国際卓越研究大学の採択に向けた計画において、2047年度までに東北大学発ベンチャー企業数を1,500社とする目標を発表



女性の起業状況（全国）

①開業者に占める女性起業比率 ②女性開業者の年齢別割合 ③起業の多い業種



- 1位 サービス業
2位 小売業
3位 医療・福祉

出典：日本政策金融公庫調査月報 2023 No.177

「女性起業・活躍セミナー」の開催

NEW!

当行は女性起業家や起業を目指す女性の発掘を通じた宮城における魅力的な企業の創出を目的に、日本政策投資銀行および仙台市内の創業支援関係者と連携し、「女性起業・活躍セミナー」を開催しました。（参加者24名）



【セミナーの様子（2024年7月16日）】



【出典】日本政策投資銀行、東北大学、仙台市産業振興事業団

当行の取組み

ビジネスマッチング

- ・あらゆる業界のプロフェッショナルと連携
- ・お客さまが抱える経営課題に最適なソリューションを提供

分野別成約ランキング（2024年度上半期）

分野	サービス内容
1 コンサル	生産性向上、補助金申請支援等
2 不動産活用	賃貸用不動産建設等
3 防犯・警備	防犯警備グッズ、関連機器の販売等
4 不動産仲介	遊休不動産の売買仲介等
5 金融商品	日本型オペリース、不動産小口化等

販路開拓支援

- ・当行の東北全域のネットワークを活用し、取引先の販路開拓を支援
- ・取引先の販路開拓支援を目的として、地方公共団体等と連携し、国内外にて多数の商談会を開催

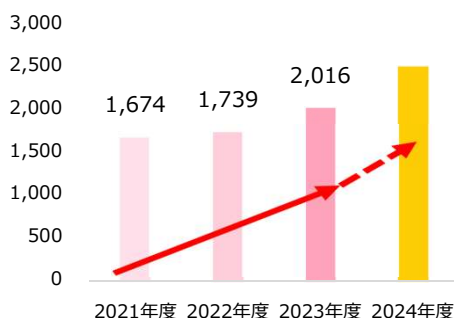


販路拡大を通じた取引先の持続的な成長を支援します！



ビジネスマッチングによる取引先支援

ビジネスマッチング件数推移（単位：件）



件数は増加傾向！

支援メニューの主なジャンル



150社を超える提携先の中から最適なソリューションを提供！

販路開拓の取組み①

地方銀行フードセレクション

地域の魅力ある食品を全国に発信するため、他の地方銀行や地方公共団体と連携して開催する商談会 in 東京



おいしい山形・食材王国みやぎビジネス商談会

宮城・山形両県の食産業振興を支援するため、地方公共団体等と連携し、商談会を開催



販路開拓の取組み② 「D2Cビジネスグロースチャレンジ」への協力 in 宮城

お客さまの販路開拓支援の一環として、D2Cビジネスの活性化を支援すべく、株式会社河北新報社、株式会社河北折込センター、株式会社ADKマーケティング・ソリューションズの3社が提供するプログラムである「D2Cビジネスグロースチャレンジ」へ参画



EC／通販事業の取組強化を目指す民間事業者

※宮城県に本社を置く企業

① プログラム活用相談

当行

② 紹介

河北新報社
河北折込センター



×

ADKマーケティング
ソリューションズ



③ 無償でD2Cビジネスにかかる専門的なコンサルティングを1年間伴走して提供

【出典】河北新報社、ADKマーケティングソリューションズ

産学・外部機関連携支援

- ・宮城県内の大学や研究機関等の外部機関と連携し、地域産業の振興や多様な経営課題の解決支援を実施

※主な連携先

（宮城県内の大学）

東北大学 宮城大学 東北工業大学

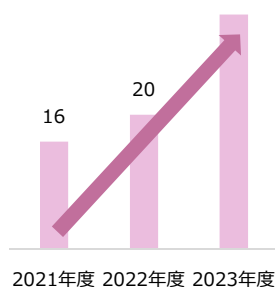


（外部機関）

科学技術振興機構、東北経済連合会、日本政策金融公庫、宮城県よろず支援拠点

産学・外部機関連携支援相談件数

（単位：件）



相談件数は増加傾向！

相談事例

- ・大学と共同で研究開発がしたい
- ・商品パッケージを大学と一緒に考えたい
- ・販路拡大を支援してほしい
- ・新商品の開発を支援してほしい
- ・自社の知的財産を活用したい
- ・知的財産の外部評価書を作成したい
- ・SNSの活用を支援してほしい
- ・創業や第二創業を支援してほしい
- ・資金繰り表の作成方法を教えてほしい

相談内容は多種多様！

当行の取組み

地方公共団体と連携した情報提供

- ・MAPPを活用した行政機関・金融機関連携による幅広い情報ネットワークの活用
- ・首都圏での行政と連携した企業訪問の実施

販路拡大・ビジネスマッチング

- ・県内128カ店（全国144カ店）の確かなネットワークをフル活用
- ・東北地域におけるメインバンクシェア1位（2024年東京商工リサーチ）

産学・外部機関の連携支援

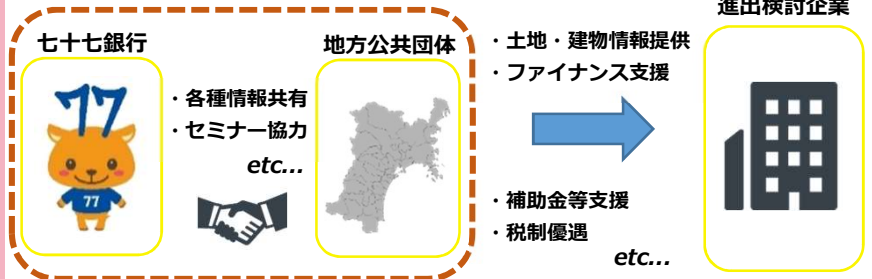
- ・宮城県内の大学（東北大学・宮城大学・東北工業大学）との産学連携支援
- ・各種支援による経営課題の解決

人材紹介

- ・七十七グループの豊富なネットワークとコンサルティング力を発揮した人材不足の課題を解決



【支援イメージ】



【TOPIC】

半導体関連産業や自動車産業、
研究開発拠点の集積が見込まれる！？



宮城県内において、半導体や自動車
に関連した産業の集積が目立つこと
に加え、世界最高峰レベルの研究
施設「ナノテラス」の本格稼働に
より企業からの注目度は大幅UP！！

【出典】仙台市

【企業立地セミナー in Tokyo】

宮城県主催の企業
立地セミナーへの
参加により、県内
の地方公共団体と
連携した民間企業
に対する誘致活動
を実施！！
(2024年8月6日)



【企業ニーズ】

新たな拠点を
作りたい！！

ナノテラスを
使いたい！！

etc...



当行の取組み

親族内承継支援、従業員承継支援

- ・事業承継・相続に関する助言、
税理士法人の監修による自社株概算計算
- ・株式移転に関する助言
- ・後継者のサポート
- ・資金調達のサポート

M&A支援

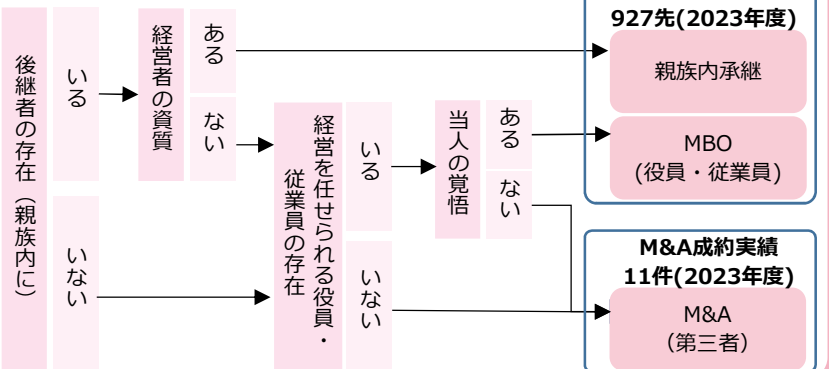
- ・対象企業の選定に関する助言、提案
- ・対象企業との交渉に関する助言
- ・各種契約書作成に関する助言
- ・M&A専門会社のご紹介

上場（IPO）支援

- ・東京証券取引所と連携した個別支援
- ・証券会社、J-Adviser等のご紹介



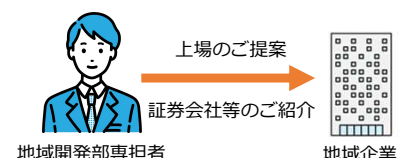
➤ 事業承継・M&A支援



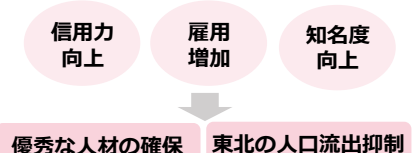
➤ 上場（IPO）支援体制



個社別訪問の実施



上場のメリット



【出典】東京証券取引所、東北大学、宮城県、仙台市

当行の取組み

資金支援

- ・建設にかかる資金調達を支援
- ・運営財団の一般財団法人光科学イノベーションセンターに対して寄付金を贈呈

ナノテラス利用促進

- ・当行の幅広いネットワークを活用し、ナノテラスの利用企業を発掘
- ・ナノテラスの周知および活用促進に向けたセミナー等の開催・協力

事業計画・戦略への助言等

- ・当行および日本政策投資銀行は、一般財団法人光科学イノベーションセンターに監事として参画
- ・事業計画・戦略面についての助言等を実施

ナノテラス上空



ナノテラスは、国・民間・地域が一体となり一つの大型研究施設を整備・運用する「官民地域パートナーシップ」という新しい枠組みで整備が進んでいる研究施設です。日本における研究開発のレベルを向上させる「ナノまで見える巨大な顕微鏡」として2024年4月に本格稼働が実現しました。

【TOPIC】NEW!

東北大学が国際卓越研究大学認定へ！

東北大学は、国際卓越研究大学の唯一の認定候補になっています。ナノテラスをはじめとした先端設備の活用により、世界に卓越した研究成果を目指しています。



ナノテラス活用促進施策

事業計画の進捗、NanoTerasuで確認してみませんか？

NanoTerasu シェアリング2000
2000時間以内でイノベーションが動く
2000時間以内でイノベーションが動く

対象者：国内に本社、工場、研究開発拠点を
いすの法人・個人

利用時間：有償最大24時間・80時間
（※100時間以上利用は別途料金）

利用料金：39,900円（税込）/時間あたり
（※100時間以上利用は別途料金）

こんな方におすすめの
サービスです

※100時間以上利用は別途料金
※100時間以上利用は別途料金

NanoTerasu シェアリング2000

- ・仙台市が全国の企業向けに実施するナノテラス活用促進施策。
- ・宮城県内企業も活用しています！

▶チラシはこちら

ナノテラスの活用が見込まれる様々な分野（活用事例）

先端材料 アノフィインナック 協賛	先端材料 アノフィインナック 協賛	先端材料 アノフィインナック 協賛	先端材料 アノフィインナック 協賛
先端材料 アノフィインナック 協賛	先端材料 アノフィインナック 協賛	先端材料 アノフィインナック 協賛	先端材料 アノフィインナック 協賛
先端材料 アノフィインナック 協賛	先端材料 アノフィインナック 協賛	先端材料 アノフィインナック 協賛	先端材料 アノフィインナック 協賛
先端材料 アノフィインナック 協賛	先端材料 アノフィインナック 協賛	先端材料 アノフィインナック 協賛	先端材料 アノフィインナック 協賛

- ・ナノテラスの活用意向を示す企業は150社以上。
（2024年11月1日現在）
- ・ナノテラスの活用が見込まれる業種は多種多様。
- ・ナノテラスの活用は、国内外の企業の研究開発レベルの向上・発展に繋がると言われています。

【出典】光科学イノベーションセンター、東北大学、仙台市

～せんだい都心再構築プロジェクト～

期間：2019年7月～2030年3月31日

第1弾施策（2019年7月発表）

- ・「仙台市都心部建替促進助成金制度」の創設
- ・「高機能オフィスの整備」に着目した容積率の緩和
- ・「仙台市市街地再開発事業補助金制度」の拡充
- ・「駐車場附置義務条例」等の改正

第2弾施策（2020年10月発表）

- ・「企業立地促進助成制度」の強化
- ・「テナント退去支援助成」の創設
- ・「グリーンビルディングの整備を促進するための方針」の策定
- ・「総合設計制度」の拡充

当行の取組み

地方公共団体連携

物件情報提供

資金支援

リーシング

etc...



【出典】仙台市

～民間主導の再開発案件が進捗中～

進行中！

（仮称）一番町三丁目七番地区市街地開発事業 2035年完成予定
出典：一番町三丁目七番地区市街地再開発準備組合HP

（参考）
その他2023年度竣工ビル：5棟

ウッドライズ仙台 2023年11月完成
出典：みずほ不動産投資顧問HP

（仮称）仙台中央三丁目PJ 2025年5月完成予定
出典：鹿島建設HP

アーバンネット仙台中央ビル 2023年11月完成
出典：NTT都市開発HP

T-PLUS仙台 2024年1月完成
出典：東京建物HP

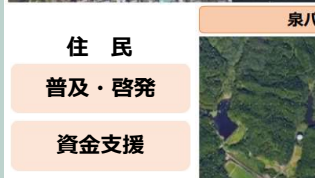
当行の取組み



ビルオーナー

普及・啓発

資金支援



泉パークタウンエリア



住民

普及・啓発

資金支援



事業者

事業検討

資金支援



- ・環境省の脱炭素先行地域について、仙台市（当行含む共同提案者14団体）は第4回の公募に申請し選定されました（2023年11月7日）。
- ・2024年3月には脱炭素先行地域の取組みを推進するため、協力事業者を含めた「仙台市脱炭素先行地域プロジェクトパートナーズ」を設立し、各事業者が連携しながら各プロジェクトを進捗させています。

仙台市脱炭素先行地域プロジェクトパートナーズ



～仙台市脱炭素先行地域認定証～

"日常"の脱炭素化に向けて

- ① 脱炭素リノベーションで、快適な都市空間を創出
- ② 脱炭素モビリティで、市内の回遊性を向上
- ③ 地元事業者の技術力・競争力をアップ
- ④ 脱炭素・資源循環のつくり
- ⑤ 東北大学の知見を活用した取組の高度化



定禅寺通エリア（動く・集う）

- 省エネ改修・ZEB改修など「業務ビルの脱炭素リノベーション」を実施
- また、ビルオーナー・地元事業者向けZEB改修体験会を開催
- ゼロカーボンイベントなど脱炭素の「見える化」を促進
- 「都市バイオマス資源」を活用し、サステナブルなまちづくりを推進

泉パークタウンエリア（暮らす）

- 太陽光発電等の導入や断熱改修など「住宅の脱炭素リノベーション」
- 高度なエネルギーマネジメント（DR/VPP）を既築住区で展開
- 地元工務店と連携しリノベーション体験会や断熱スクールを開催

東部沿岸エリア（学ぶ・楽しむ）

- EVカーシェアなど、脱炭素モビリティの導入
- 太陽光パネルのリースなど、防災・環境技術の実証フィールドに活用
- 観光施設等に再エネを最大限導入

全エリア共通

- 地産地消型の再エネ電力メニューを新たに創設
- 省エネ推進など、市民の行動変容を促進
- 市営バス、ごみ収集車、配送トラックなど運輸部門の脱炭素化

【出典】仙台市

当行の取組み

資金支援

- ・事業主体となるSPC（特別目的会社）に対するファイナンス支援の実施。メイン行としてアレンジャー業務の経験も多数あり

セミナーの開催

- ・みやぎ広域PPPプラットフォームを活用した地方公共団体・民間事業者に向けたセミナーの開催
- ・個々の課題解決に向けた個別のPPP/PFI勉強会の実施

七十七グループ会社と連携した支援

- ・PPP/PFIの円滑な推進に向け、七十七リサーチ&コンサルティングと連携した支援を実施

<支援内容例>

- セミナー・勉強会の開催
- サウンディング・導入可能性調査の実施
- コンソーシアム編成にかかる事業者の紹介



- ・PPP（パブリック・プライベート・パートナーシップ）や、公共施設等の設計、建設、維持管理および運営に民間のノウハウを活用し、公共サービスの提供を民間主導で行うことで、効率的かつ効果的な公共サービスの提供を図るPFI（プライベート・ファイナンス・イニシアチブ）に積極的に参加しています。
- ・人口減少や厳しい財政事情、公共施設の老朽化に伴い、地方公共団体等が主導するPPP/PFI事業が改めて注目されています。

【当行の主な宮城県内におけるPPP/PFI取組実績】

【仙台空港特定運営事業】



【美里町新中学校整備等事業】



【宮城県上工下水一体官民連携運営事業】



【出典】仙台国際空港、美里町、みずむすびマネジメントみやぎ

【まちづくりフォーラムの開催】

- ・PPP/PFIの普及・促進を含めた東北地方のまちづくり発展を目的にフォーラムを開催。
- ・地方公共団体の課題や、PFI事例について紹介したほか、民間企業によるまちづくりの考え方などを紹介しました。
- 開催日：2023年10月30日
- 参加企業：約90社 ➢ 参加者：187人



【フォーラムの様子】

当行の取組み

観光産業の事業化・成長支援

- ・観光地域づくりへの支援
- ・観光関連産業の成長を支援



観光客受入体制整備支援

- ・七十七グループで連携したインフラ整備
- ・街づくりの提言等の観光客の受入体制整備

東北観光金融ネットワーク
Financial Network of TOHOKU Tourism

【第5回フォトコンテスト受賞作品の一部】



宮城県 なとり夏まつり



山形県 フラワー長井線白兔駅

【出典】東北観光金融ネットワーク

「FINE+東北」の取組み

2017年3月、当行、青森銀行、秋田銀行、岩手銀行、山形銀行、東邦銀行の東北地銀6行および日本政策投資銀行が「観光振興事業への支援に関する業務協力協定」を締結し、東北観光金融ネットワーク（愛称「FINE+ 東北」）を設立しました。各行のノウハウとネットワークを融合させ、東北の観光振興に向けた「地域づくり」に関する幅広い分野で連携を強化し、各種支援を行っています。

～「FINE+東北Instagramフォトコンテスト」の開催～

- 東北地域における観光産業の活性化および魅力発信を目的に、「第5回 FINE+ 東北 Instagram フォトコンテスト」を開催しました。
- 本フォトコンテストでは、「あなたにとっての“聖地”」を応募テーマとして募集し、多数の応募がありました。



ニュースリリース



Instagram



当行の取組み

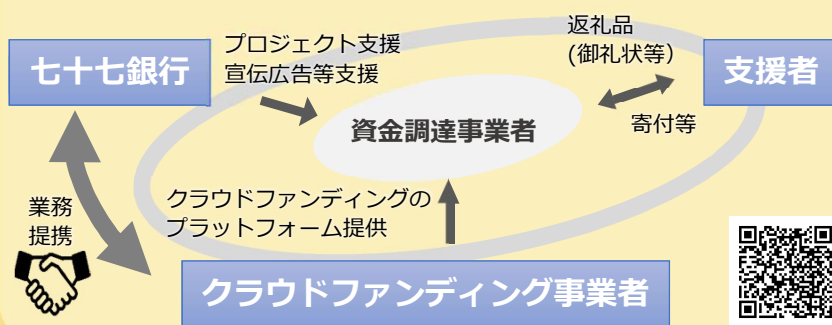
資金調達・ファン獲得支援

- ・取組みに賛同していただけるファンの獲得が期待できるクラウドファンディングを活用した資金調達支援
- ・地方公共団体の課題解決策としてのガバメントクラウドファンディングの活用

新事業へのチャレンジ支援

- ・補助金等の活用（にぎわい創出・DX化等）
- ・各種ファンドの活用

資金調達としての活用のほか、お客さまの事業を全国へPRすることで、取組みに賛同していただけるファンの獲得が期待できます。



地域の観光拠点・イベント等のにぎわい創出支援

- ・当行SNS（Instagram・Facebook等）を活用したPR支援
- ・資金調達（クラウドファンディング）等の取組支援
- ・歴史的建造物の修繕、ファン獲得支援



【出典】W TOKYO



【公式LINE・SNSアカウントはこちら】



LINE



Instagram



Facebook

